

社会とのかかわり



社会的要請

- 公開すべき情報の的確な開示
- ステークホルダーとの対話機会の充実
- 非財務情報開示要請の高まり

FDKのアプローチ

- ステークホルダーとの対話と協力
- 情報提供要請に対する適切な情報開示
- 研究開発コンテンツを当社ホームページに追加
- 地域社会・地域住民等への社会貢献活動

2021年度の実績

- 2021年度CSR報告書を発行し、非財務情報の開示を行いました。
- お客様への対応
40件の会社情報等のお問い合わせに対し、情報提供を行いました。
- メディア・株主・投資家様への対応
 - 96件のお問い合わせをいただき、適切な説明を行いました。
 - 2022年4月の決算発表時には決算短信と別に「決算説明および中期事業計画進捗状況」資料を開示しました。

4 お取引先様との関係

部材調達先、人材派遣会社、業務委託会社、食堂提供会社、警備会社等にCSR調査を実施し、その結果をお取引先様と共有しました。

5 従業員との関係

労使連絡会を毎月実施し、意見交換を行ないました。また、従業員満足度調査を実施し、結果を分析して対応しました。

6 地域社会への貢献

コロナ禍の中でありやむなく中止とした活動もありましたが、各拠点にて可能な活動を行ないました。

社会とのかかわりのハイライト

工場見学受け入れ件数

6件

メディア・株主・投資家との対話件数

96件

乾電池教室開催件数

2件

お客様よりのCSR／責任ある鉱物調達調査対応件数

231件

障がい者訓練生の企業実習受け入れ数

4名

地域イベント参加数

65件

地域での清掃活動件数

14件

「太陽とツナガル電池の音」コンサート

11回

社会とのかかわりを支える取り組み

ステークホルダーとの対話と協力

基本的な考え方

FFDKグループは、良き企業市民としてステークホルダーの多様な期待と要請を理解して企業活動を行なっています。公

開すべき情報を的確に開示し、ステークホルダーとの対話を行ない、事業活動への反映を通じて社会に貢献する企業活動を継続的に行なうことによって、企業価値の向上に努めています。

2021年度の目標

- CSR報告書の発行
- お客様からの情報開示要求に対する適切な対応
- メディア・株主・投資家
株主総会、IRミーティング、ホームページ上の情報開示経営方針・決算説明会などの対話に向けた検討
- お取引先様との双方向コミュニケーションの充実
- 従業員との対話
- 地域社会・地域住民等への社会貢献活動の継続実施

地域社会・地域住民への社会貢献活動

各拠点にて地域社会・地域住民への社会貢献活動を実施しています。

活動例

- 拠点周辺の清掃活動
- 福祉協議会へ使用済み切手・ベルマーク等の提供
- フードバンクへ防災備蓄品提供
- 道の駅構内清掃および花壇の除草・花植え
- 障がい者訓練生の受け入れ
- 献血協力
- 授産施設の物品購入および拠点内での販売

社会貢献活動トピックス

2021年9月より、障がい者就労施設で就労する障がい者や在宅で就業する障がい者の経済面の自立を支援するために、授

産施設より、物品購入を開始いたしました。湖西・鷺津・鳥取・高崎工場では、会社のイベント活動「ウォーキング運動」や「グランドゴルフ大会」に参加した従業員への景品として授産施設にて作成された授産品を採用いたしました。

また、障がい者の職業体験として、鳥取工場では、盲学校のあんまの施術体験を実施いたしました。生徒3名から従業員9名に対し15分/人の施術があり、参加された生徒にとって今後の学習や資格取得への熱意が増した良い機会ができたと考えています。

さらに、湖西・鷺津工場では、障がい者が栽培した野菜を工場の食堂の食材として購入し、昼食メニューに盛り込み、食を通した障がい者支援を行なっています。

今後も会社全体で障がい者への理解を深めるとともに、経済面での支援を積極的に行なってまいります。

地域社会への恒常的な貢献活動



工場周辺清掃 (株) FDKエンジニアリング



献血協力 (高崎工場)



工場前県道清掃作業 (湖西工場)



授産施設の物品販売 (鳥取工場)



道の駅花壇の花植 (鳥取工場)